

昭和37年 皇紀2622年(明治以来95年)
西紀1962年(大正以来51年)

館報

大豊

発行所
高知県長岡郡
大豊村中央公民館
電話 杉55番
印刷 岩原印刷所
全戸無料配布

左掲トツパンの文字は三谷村長、絵は釣井大杉中学校長の筆になる。

年頭の辞

農業の振興策実施と、外
との連絡道工事開始の歳

村長 三谷泉水

茲に輝かしい昭和二十七年の新春を迎えまして、まことに年明でと存じます。万村民の頭にて今年も二歳を方が益々健康で幸福な心をお過ごしないますようお祈り致します。又村にとつても国にとつても益々光輝ある歳であります。折念致す次第であります。回顧致しまして昭和三十三年三月新村発足以来八年を経過して第八年を迎えたのであります。この間五余曲を折はりましたが、村民各位の御支援御協力を頂きまして村造りの基盤が出来ましたことに喜びに堪えない処、衷心より感謝申し上げます。新村育成の根柢は人の和にあり、「和衷協力融合」を旗印として進んで参りましたがお互に譲り合い融け合つて今では完全に旧村意識を一掃し大豊村民としての美しい姿を描き出したことは嬉しい限りであります。合併当初旧村から引継いだ二千七百万円の赤字は昭和三十一年再建団体の指定を受けて以来健全財政の確立に最善の努力を払つた結果、本年三月限り完全に解消することとなりました。合併条件の新村建設計画事業も大体順調に完了し、指定を受けた新農村の特別助成事業も各地区の真摯な御努力により予期の成果を挙げ得ました。

教育面に於ても毎年平均一校の改築を行い、正常教育も堅持され、中学校の統合

も努力して参りました。農業の振興國民健康保険の業士本行政政の公共施設内電源開闢に伴う公共補償解決等十分とは云えませが可成の成果をおさめ得た。不敏な私が図らず村政担当の重責を二期つめさせて頂き後一年で終りこととなりました。老獮鞭うって最後の御奉公に命の努力を致す覚悟であります。何卒相変らぬ御指ををお願い申上ります。

和三十七年は再建の成就と村財政を今後永久に確すべき基盤となる真に意深い歳でありました。このときでも忘れることな放漫を戒め絶体に前轍踏んではなりません。一重点の施策を樹立し積極に村の発展即ち村民の福祉増進を期せねばなりません。即ち行き詰まれる本村

農業振興は喫緊の重要事項であります。国の農業基本法制定に樹立した昨年來振興根本策を樹立すべく企画室を中心に調査研究に努力して愈々近代農業の実施に踏み切らねばなりません。数十年前の懸案であつた奥道大豊川之江線の本線開闢と上げられるより明るい見通しを得るに至りました。奥道東祖谷大杉停車場線は三年前より林道として經統施業中でありますが本年から林愈々徳島県側に接続すべく農業の振興策外とす連絡道工事開始等期外を画する歳であると考えます。何卒本年も格段の御精進と御協力の方を希い年頭の御挨拶と致します。

大豊村婦人会

百二十五名が別府へ旅行

大豊村婦人会(豊永美鹿会長)では去る十二月三から六日まで(行百二十名(引率三名を含む)が分県別府温泉へ一泊旅行を実施した。

に詳細したいと考えている(写真見は別府第一夜の夕食の場で四階大広間百二十畳敷へ勢揃えした会員一同舞台での演舞を観ているところ)

みんなで祝おう
成人の日
大杉小で式典予定

一月五日は満二十才に達した青年男女を祝い励ます国家祝日「成人の日」です。大豊村では村的な行事として次の通り予定しています。

お開合せ下さい。

不明の点は中央公民館へお問合せ下さい。

市民の方々へ

住民の方々へ

期日 月十五日(土) 場所 大杉小学校
 1、式典
 2、記念撮影(写真は無料進呈)
 3、村立家政高等女学校生のフアツションショウ
 該当者全員にもれなく記念品を贈呈します。また出席者は昼食代りとしてパンし上げます。
 〓 当者の方々へ
 成人の日には以上の通り村的な行事が行なわれますが該当者の居られる御家庭または職場、部落などでも心こもったお祝いをしましょう。
 生 花 展
 当日は早朝から村内各流溪の生花展が催されますので一般の方へ、どうぞおいで下さい。



楽しかった旅行記は次は

火の用心

火の始末あなたの手から心から
火の始末人にたのむな任せるな
大 豊 村 消 防 団

短
信

○：五百三十五万円で新築落成した川口小学校は落成式で婦人会が主体になって校下婦人회가主體となつて舞踊を披露したが一ぱいはいったお客さんからヤンヤの喝采を浴びて「花」が六千人余りも集つてしまつた。婦人会では会の結果これを講堂備付用の机購入にあてることにした。けだし有効な使用法であらう。

○：役場民生課長の重森元龜氏は一月八日から三月月間自治大学研修生として東京に赴く。

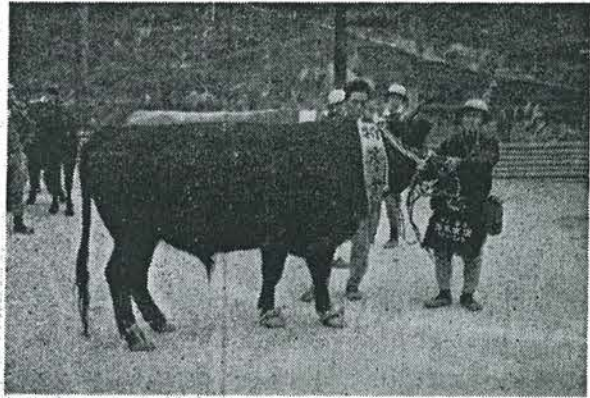
○：昨年は別府旅行が大はやり。休みを利用した共済組合職員、役場企画課職員、それに村婦人会青年学級生など。ほかに村内新婚組も数組行つたらしい。

編集後記

◆村民のみなさん、おめで
うようございます。今年もど
うかすごします。

◆婦人会、青年学級の旅行
が終って本紙にとりかつかつ
たが四頁予定のところ記事
の都合で二頁にしてしまっ
た。従って貴重な投稿など
多くが次号に掲載されてい
る。誠に申し訳ありません
。御了承願います。

◆今年も駆けつけて、皆様
のために奉仕していただき
たいと思います。

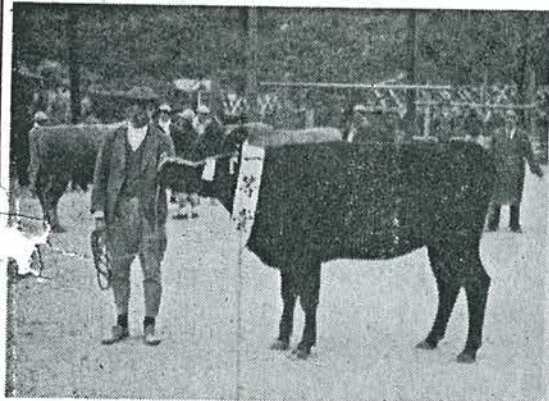


特等 大滝 小林 武重

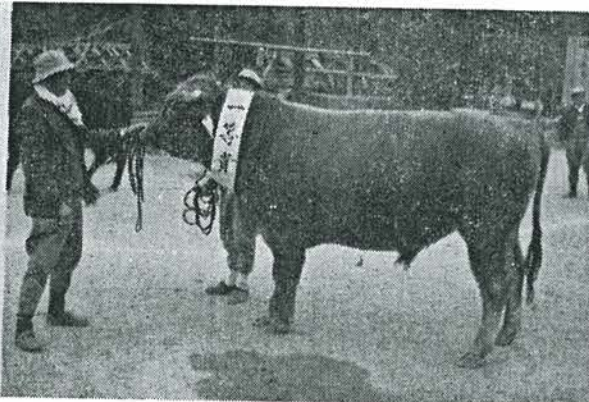


第2回 畜産共進会 77頭が出品

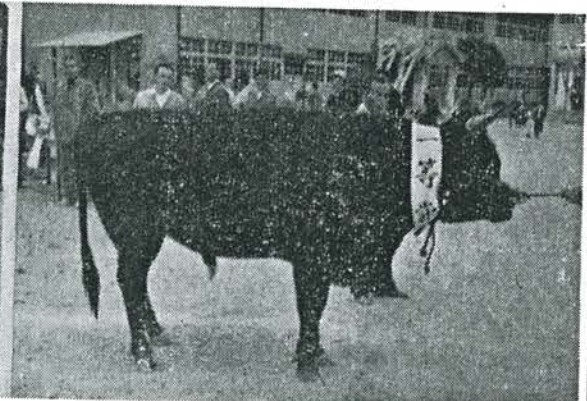
第二回大豊村畜産共進会
は十二月三日、大杉中学校
で行なわれたが、出品頭数
は昨年とはほぼ同頭の七十七
頭が出され活況を呈した。
入賞は次の通りだが団体
では昨年に続いて東豊永農
協が団体賞を獲得した。
また特等入賞の小林氏は
昨年に続き二カ年連続入賞
の好成績であり賞讃を博し
た。
(写真は品評会のもよう)



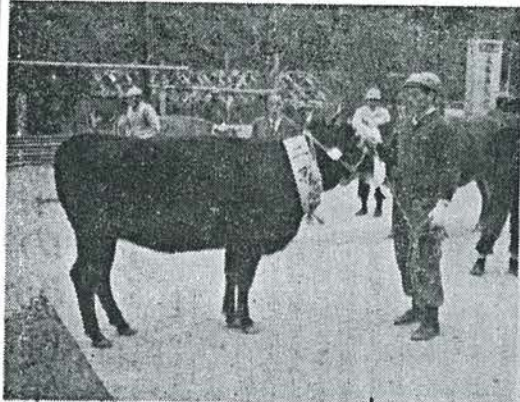
1等 和田 原 康雄



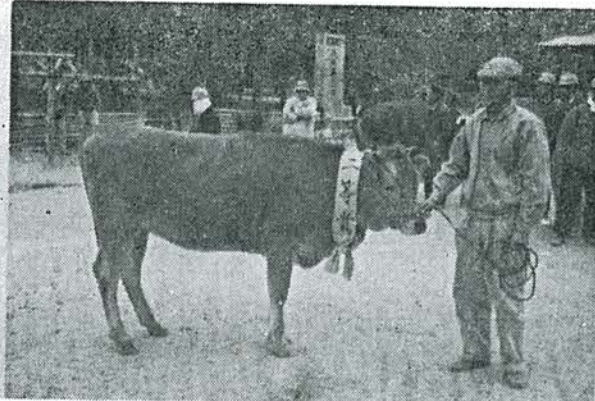
1等 北川 小松 重高



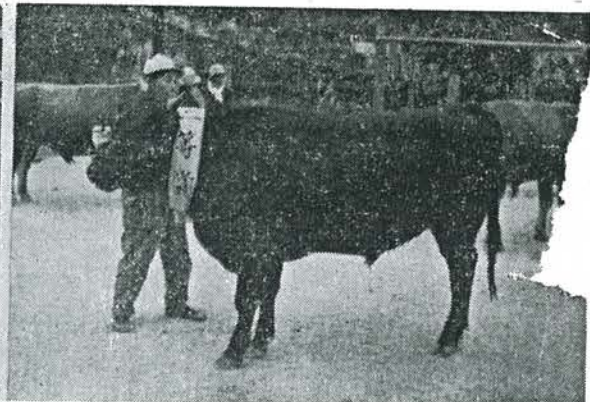
1等 大滝 小松 一 森



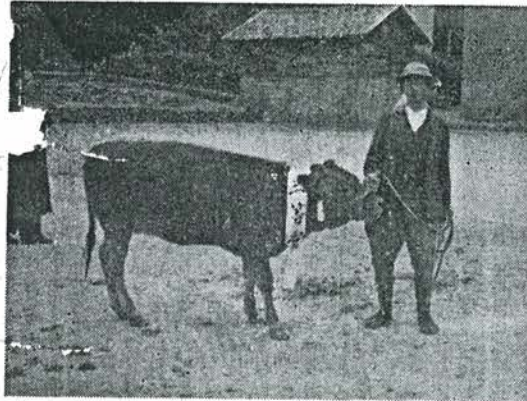
2等 大砂子 中西 睦男



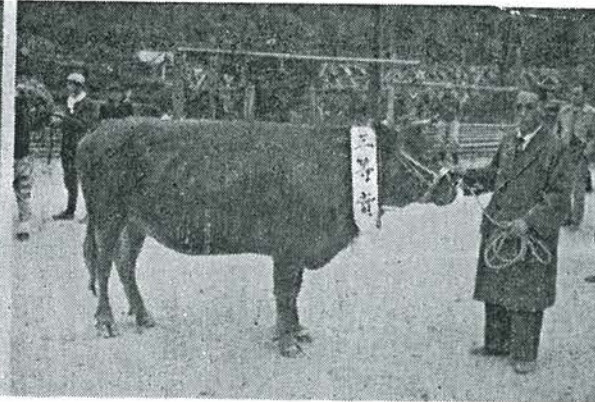
2等 峯 岡 林 知 春



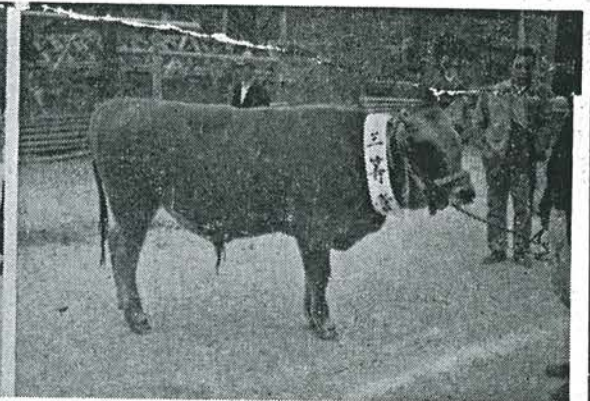
2等 久寿軒 重 森 繁 宣



3等 葛原 秋 山 康 格



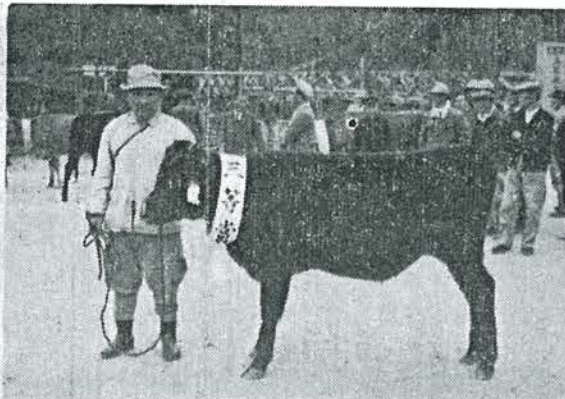
3等 岩原 下 村 保 穂



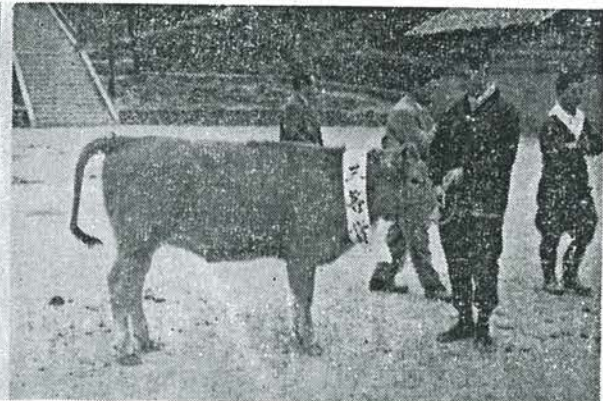
3等 南大王 岡 本 喜 久 茂



3等 峯 西 岡 広 重



3等 和田 三 浦 亘



3等 西久保 高 橋 登